

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS110	分類	演習科目
授業科目名	情報システム1	英文授業科目名	Hotel Information System I
年度	2023年度	年次	昼間部 1年 ホテル科・ブライダル科
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	糸永 征一	実務経験なし	
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	1.コンピュータやインターネットの仕組みを理解し、パソコンの基本操作能力を身につける 2.ビジネスメールのマナーを基本から学び就職活動に向けた実践的なEメール利用のスキルを身につける 3.コンピュータウイルスや悪意のあるメール等注意をすべきセキュリティ対策方法を学び、自身の情報・資産を守る 4.Microsoft Office WORDの基本操作を学び、文書作成の基本と要点を理解する		
教科書	FOM出版 情報リテラシー 入門編		
授業計画	回数	内容	
	1	オリエンテーション／学校PCの使い方	
	2	個人情報の管理1	
	3	個人情報の管理2	
	4	著作権1	
	5	著作権2	
	6	PCの基本操作1	
	7	PCの基本操作2	
	8	メールの利用方法1	
	9	メールの利用方法2	
	10	メールの利用方法3	
	11	前期授業のまとめと前期試験説明	
	12	前期試験	
	13	セキュリティ(ウイルス対策)	
	14	セキュリティ(パスワード管理)	
	15	セキュリティ(悪意のあるメール対策)	
	16	セキュリティ(Webページ閲覧時の注意事項)	
	17	セキュリティ(スマホ紛失および無線LANの使用)	
	18	Word(基礎)	
	19	Word(基本操作1)	
	20	Word(基本操作2)	
	21	Word(応用テクニック1)	
	22	Word(応用テクニック1)	
	23	後期授業のまとめと後期試験説明	
	24	後期試験	
授業の進め方	参考: 授業毎にテーマを明確にし、学ぶ目的を認識させて理解力を深められるように進める。テキストのほか、資料やスライド、ブラウザソフトなどを用い、実例を交えながら操作方法や考え方の理解を進める。1時間を座学とPC実習を組み合わせ、単調な授業ではなく学生が興味を持つような授業構成を心がける。		
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は <b>文書試験</b> とする。		
成績評価方法	前期・後期それぞれ100点満点にて評価をする 前期:試験(100点満点) 後期:試験(50点満点)+課題提出(50点満点) 前期・後期共に100点満点に対する取得点数に応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	情報システム2		
参考書			
学生へのメッセージ	実務で必要となる基本的なPC操作スキル及び1年次にワード、2年次にエクセル・パワーポイントソフトで実現できる機能を体系的に習得してきます。情報の取得や活用は利便性が高い反面、情報の間違った取扱いから大きな問題被害へと繋がります。近年SNSなどの利用で問題になっている情報モラルについて確認し、社会人として情報を適切に取り扱う能力を養う授業としたいです。		